

7インチタッチスクリーン搭載 15トンプログラマブルホットプレス

260Mm狭幅設置面

商品番号: XP17



前書き

7インチタッチスクリーン、260mmの狭幅シャーシ、および2ゾーン加熱を備えた15トンプログラマブルホットプレスで、精密成形を体験してください。ポリマーフィルム、電池研究、および先進材料に最適です。グローブボックスとの互換性を考慮して設計されており、最大300°Cに達し、急速冷却オプションも可能です。

詳細を学ぶ

アプリケーション	説明	主なメリット
ポリマーフィルムの作製	力学特性およびバリア試験用の高精度シートを製造します。	認定金型を使用して±4%の厚さ均一性を保証します。
全固体電池電解質の開発	制御された雰囲気条件下で、セラミック-ポリマー複合材料をホットプレスします。	260mmの幅により、分解することなくグローブボックスのエアロックを通過できます。
ポリイミド (PI) フィルムのキュアリング	最小限の熱勾配で、300°Cを維持して完全なイミド化を達成します。	ターボ構成は、標準システムよりも50%速く300°Cに到達します。
航空宇宙複合材料の積層	研究スケールのパネル用に、多層ファイバー-金属ラミネートを一体化します。	15トンの力とプログラマブルな圧力カーブにより、オートクレーブ条件を再現します。
品質管理試験片の製造	ASTM/ISO材料特性評価用の同一の試験片（クーポン）を生成します。	デジタルレシピ管理により、ロット間のばらつきを排除します。
学術材料科学研究	1回の実行で、勾配プレス、保持ステップ、パルス圧力プロファイルをサポートします。	ドラッグ&ドロップのレシピビルダーにより、複雑な実験設計が簡素化されます。
太陽光発電封止試験	信頼性研究のために、小さなガラス基板モジュールにEVA/POEフィルムを積層します。	均一な加熱により、気泡や不完全な架橋を防ぎます。
生体適合性ポリマー加工	清潔でプログラマブルなサイクルで、医療用熱可塑性プラスチックを成形します。	低質量カートリッジヒーターは、繊細なバイオポリマーの熱慣性を低減します。

パラメータ	仕様
最大加圧力	0~15.0トン (0~150 kN)
プラテンサイズ	200 × 200 mm
開口距離	50 mm
コントロールパネル	7インチタッチスクリーンプログラマブルコントローラー (Aura-Touch™)
設置面積 (W×D×H)	260 × 347 × 422 mm (最適化レイアウト)

パラメータ	仕様
正味重量	約 130 kg

パラメータ	XP17 Core	XP17 Turbo	アプリケーションガイドライン
動作温度範囲	RT ~ 250 °C	RT ~ 300 °C	Coreはほとんどのポリマーおよび複合材料ラボに適しています。Turboは全固体電解質およびPIフィルムキュアリングを可能にします。
最大加熱電力	1600 W (2 × 800 W)	2800 W (2 × 1400 W)	2800 Wの高出力カートリッジは、予熱時間を大幅に短縮します。
電源グリッド互換性	AC 220 V / 50 Hz (単相)	AC 220 V / 60 Hz (カスタム)	50 Hzはヨーロッパ/中国の標準。60 Hzは韓国および北米向けに設定可能。
冷却方式	内部水路チャンネルインターフェース	外部産業用チラー対応	両バージョンに内部ポートが含まれています。Turboは急速冷却チラーへの直接接続が可能です。